

所管課		環境共生部環境衛生課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策												
	第1章 環境調和都市		05 循環型社会		01 循環型社会を構築する												
	事業：衛生処理場整備事業												整理番号	0217			
目的	し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理をするため、し尿処理施設の機能維持を図っている。																
目標	搬入されるし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理する。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		231,282		コスト情報・評価	総コスト(千円)		442,487		総合評価	A	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		231,095		内訳	事業費		231,282			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		11,506			有効性		A			
		地方債		0			公債費		199,699		受入量減少に対応した改修を行い、効率的な運営を行っている。						
		その他特定財源		187			一人あたり(円)		3,920								
							世帯あたり(円)		9,383								
	評価理由																
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に規定する、一般廃棄物であるし尿及び浄化槽汚泥を処理するために必要不可欠な施設である。											
今後の方向性	平成25年度において、受入量減少に対応した処理能力削減改修の実施予定。																

事業優先順位		1 細事業:施設管理事業				整理番号		02		
目的		日常生活に欠かせないし尿処理施設として、安全かつ適正な管理運営を図ること。								
目標		施設のメンテと改修を行い、施設の長寿命化とランニングコストの更なる削減を図る。								
事業実施主体		委託	事業開始年度	昭和47年度以前	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
事業費・財源	事業費内訳	事業費(決算額)(千円)		平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		平成24年度	比較
		一般財源		227,062			427,217			
		国府支出金		227,041			227,062			
		地方債		0			6,745			
		自動販売機電気代		0			193,410			
				21			3,785			
				0			9,060			
				0			0.85			
				0			0.00			
今後の方向性		平成25年度において、受入量減少に対応した処理能力削減改修の実施予定。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	平成24年度 し尿汲取り世帯 2,473戸 浄化槽世帯等 5,009戸					
	A	A	A							

事業：衛生処理場整備事業

1. 衛生井処理場整備事業

し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理をするため、し尿処理施設の機能維持を図った。

細事業：施設管理事業

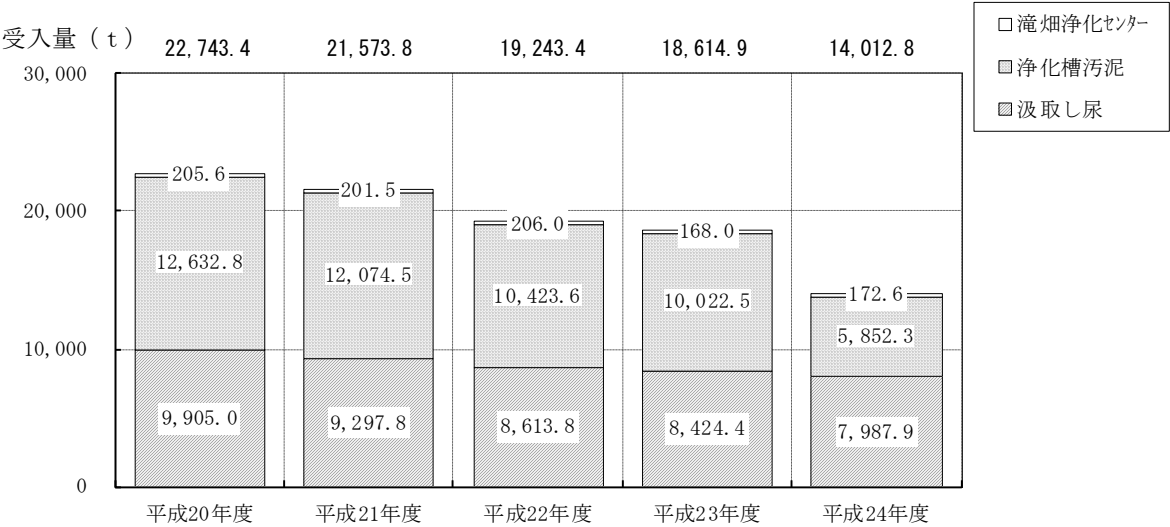
1. 施設管理事業

日常生活に欠かせないし尿処理施設として、安全かつ適正な管理運営を行った。

(1) し尿等受入実績（平成24年度）

合計受入量(t)	汲取し尿(t)	浄化槽汚泥(t)	滝畑浄化センター汚泥(t)
14,012.8	7,987.9	5,852.3	172.6

(2) し尿処理形態別受入量推移



(3) 放流水水質及び排水基準値

	水素イオン濃度【PH】	浮遊物質濃度【SS】	生物化学的酸素要求量【BOD】	大腸菌群数
単位		(mg/L)	(mg/L)	(個/mL)
平成24年度平均値	7.1	1	0.7	0
排水基準値	5.8～8.6	120以下	30以下	3,000以下

(4) 維持管理用経費

項目	内容	金額(円)
電力	施設管理用電気料金	29,843,024
灯油	汚泥焼却用燃料	8,330,000
薬品等	高分子凝集剤、塩化第二鉄、苛性ソーダ、活性炭等施設管理用薬剤	12,557,882
その他	管理委託料、施設管理用消耗品、水道料金、その他	180,550,980
合計		231,281,886